

## ダム守同心情報連絡票(第20号)

この情報連絡票は、灰塚ダムのダム守同心の方々並びに関係者の皆様に三次河川国道事務所灰塚ダム管理支所から灰塚ダム及びハイヅカ湖に関する情報をお届けするものです。

### 1. ハイヅカ湖地域ビジョン推進委員会発足。

中国地方のほぼど真ん中に灰塚ダムが完成し、新しく広大な水辺空間が誕生しました。この地域には豊かな自然、歴史、民俗、文化、芸術、人材に加えて灰塚ダム、ハイヅカ湖、ウェットランドなど他の地域には無い資源に満ちあふれています。今後の高速道路網の充実などにより、この地域への注目は益々高まるものと期待されています。



より魅力的でいきいきとした地域を目指して、これらの資源などを活かした実効性のある行動計画を考え推進する「ハイヅカ湖地域ビジョン推進委員会」が昨年12月19日に発足しました。

これから、「ハイヅカ湖地域ビジョン」を多くの人々の協働により策定、推進し、生き活きと暮らしと豊かで魅力あふれる自然環境が共生する明るい未来を全国に先駆けて実現することを目指します。ビジョンは、テーマ毎の分科会での議論や試行を重ねて来年度中にとりまとめる予定となっています。また、ビジョンの推進にあたっては幅広い力の集結による柔軟で力強い取り組みが必要になってくるものと思われます。

事務局では多くの方々に参画いただき楽しくいきいきと取り組んでいただけるように、情報発信などに努めたいと思います。みなさんの参画をお待ちしています。

お問い合わせ等は事務局代表(三次河川国道事務所灰塚ダム管理支所)までお願いします。

### 2. 地域の情報 みよし環境大賞受賞おめでとうございます。

安田小学校では希少生物であるダルマガエルの保護活動を地域と連携して行い、人間だけでなくあらゆる生物にとって住みやすい環境づくり「ダルマガエルの里づくり」に取り組まれています。

計納常会では、長年の上下川土手清掃活動に加え、桜の植栽・整備を行い、900mにわたっての雪洞の設置などの「緑化運動と清掃活動」に取り組まれています。

このような活動が高く評価され、みよし環境大賞学校活動部門賞を安田小学校の皆さん、景観部門賞を計納常会の皆さんが受賞されました。

受賞おめでとうございます。

### 3. 灰塚ダム諸量

本日のハイヅカ湖への流入水量は毎秒 1.7m<sup>3</sup>、ダムから下流への放流量は毎秒 1.5m<sup>3</sup>です。

週末の降雨によって流入量が多少増え、ダムに貯留している水量も60%程度まで回復しました。

気象庁の3ヶ月予測では、今後の降水量は平年並みと予想されています。

### 4. 本号の最後に

もし地球に住む60億人全員が自分と同じ暮らしをしたら？ 私たちの生活を支えるのに必要な畑、森、海などの面積を試算する「エコロジカル・フットプリント」がホームページの質問に答えるだけで地球何個分の面積が必要かを試算することができるとの記事を新聞で見かけて早速試してみました。

(<http://www.ecofoot.jp/quiz/index.html>)

日本人の平均は地球2.4個分だそうです。質素でこれといった贅沢もしてないつもりの私は、単身赴任であることもあってか2.5個分との結果。

もう一度生活を見直さなければと反省する次第でした。

今年の漢字は「偽」。なんとも悲しい漢字ですが、来年はふりがなを一文字変えて「いたわり」へと変えたいものです。

2位は食。ハイヅカ湖でも立派な小豆やソバなどが栽培・収穫されています。食の安全、環境、いろいろな面からも地域で安全で良質な食材を生産されている方々のご努力に頭が下がります。

5位は「謝」。一年を振り返ると私も謝ることが何度となくありましたが、それ以上に感「謝」する機会が多くある1年でした。家族、地域の皆さん、職場の方々…多くの方々のお陰で1年を無事過ごすことができました。

今年1年、本当にありがとうございました。

良いお年をお迎えになりますようお祈りいたします。

◇ 問い合わせ等連絡先 ◇

国土交通省 三次河川国道事務所 灰塚ダム管理支所

支所長 今岡 俊和 (imaoka-t87mb@cgr.mlit.go.jp)

事務係長 片山 直行

〒729-4302 広島県三次市三良坂町仁賀1575

電話:0824-44-4360(代) FAX:0824-44-3544